

進路だより

第12号

発行日:2021.7.20(火)

進路の掲示板・ 棚を毎日みよう!

<今後の予定>

① 夏休み三者面談

[実施日]

7/26(月)~8/6(金)

※各学級ごとに実施日、
実施時間が異なります。

※今回の三者面談は
希望制です。

※三者面談の予定表は
既に配布されています。また、予定表に
は持ち物等の記載も
されています。

② 第3回進路 希望調査

[配布日] 7/20(火)

[提出日] 9/01(水)

③ 学校説明会等参加 事後報告書

[配布日] 7/20(火)

[提出日] 説明会等参加
後に提出

※推薦受験希望者
のみ提出

柏市立大津ヶ丘中学校

〒277-0921

柏市大津ヶ丘 1-25

TEL (04)-7192-1130

FAX (04)-7192-1331

http://www.otsu-

j.kashiwa.ed.jp/

人生の選択

【夏休みに“やるべき3つのこと”】

明日から約40日間の夏休みが始まります。今年は、みなさんは受験生ですから、これまでとは異なる夏休みになると思います。「夏を制する者は受験を制する」という言葉があるように、夏休みにどのような行動をとるかがとても大事になってきます。実際に、夏休みに受験勉強を頑張った生徒が、夏休み明け以降に大幅に成績を伸ばし、それまでは夢物語だった志望校に合格した例などがあります。今年の夏休みが、これまでで一番頑張ったと胸を張って言えるようにするため、以下の夏休みにやるべき3つのことを確認しておきましょう。

① 受験勉強を行う

まずは当然のことながら「**受験勉強を行う**」です。以前にもお伝えしましたが、受験勉強には2種類あり、1つ目は**5教科(国・数・英・理・社)+面接・作文・自己表現などの受験科目の勉強**で、2つ目は**受験する公立・私立学校の入試制度(日程・出願方法・選抜方法・評価方法・問題の傾向と対策など)を完全理解するための勉強**になります。

1つ目の5教科の勉強については、受験用の問題集などを使用し、**夏休み中に1・2年生の全範囲の復習を行っておくことが良い**でしょう。理由は、**入試で出題される6~7割の問題は、1・2年生のときに習った範囲から出題される**からです。また、最初に使用する問題集は、何百ページもあるような分厚くて難しいものではなく、**基礎・基本を重視した易しくて薄いもの**を使用しましょう。分厚くて難しい問題集は時間的にも量的にも最後までやり切ることが難しく、途中で挫折しがちになり、結果的にあまり学力が伸びない原因になります。さらに、**入試で差がつく問題は、難解な問題よりも基礎・基本的な問題の場合が多い**ためです。基礎・基本を重視した易しくて薄い問題集をまずは何度も繰り返し行って完璧にし、それから「2022年受験用 全国入試問題正解」(旺文社)などの過去問で演習を積むのが王道だと思います。なお、面接・作文・小論文の練習には、「**新面接の答え方**」(本日配布)を使用してみてください。

2つ目の入試制度の完全理解のための受験勉強については、次の②がとても重要になってきます。

② 学校説明会等に参加する

次にやるべきことは「**学校説明会等に参加する**」です。夏休みから、各学校の学校説明会・体験入学等が本格的になってきます。以前にもお伝えしたように(進路だより第2号参照)、インターネットや受験情報誌などでも各学校の入試情報を仕入れることはできますが、**学校説明会等に直接参加して情報を仕入れる方が有益な情報を手に入れることができます**ので、まずは、自分が興味・関心のある学校の説明会等に足を運んでみましょう。なお、学校説明会に参加するにあたっては、**事前の予約が必要なものと必要ではないものがあります**ので、各高等学校のホームページなどで確認してみましょう。(進路だより第13号に続く)